



銀賞・長命地蔵組
「なげきのシーサー」



銅賞・昭和保育園
「ふねまるとゆかいな仲間たち」



重かったで賞・2丁目区
「羊」



来年期待しま賞・4丁目なかよし会
「カニの親子」



白壁賞・御船町立若葉保育園
「しのばず、わっしょい、からくりへんげ!! ~わかば にんじやたい~」



華やかで賞・こども園みどりの里
「御船町・恐竜ランキング」



金賞・1丁目長栄組
「飛躍の麒麟」



毎年8月23日、24日に行われている地蔵まつり。江戸時代後期頃から子どもたちの健康と商売繁盛を祈って始まったと伝わる夏の風物詩です。今年も、本町通りにはお地蔵さんが奉られ、趣向を凝らした7基の造り物が展示されました。町商工会(竹内昭剛会長)主催のイベントは23日に行われ、歩行者天国となった本町通りの一部には露店が並び、造り物を回るスタンプラリーが行われました。商工会館では、そうめん流しやステージイベント、街なかギャラリー南蔵には1日限定のお化け屋敷が登場し、南蔵からは子どもたちの叫び声が響き渡っていました。

地蔵まつり



英語劇 シンデレラ Cinderella

国際交流の一環として、平成6年から行われている御船町子ども英語劇場。22回目となった今年の演題は「Cinderella」。

8月22日、町カルチャーセンターホールに集まった約300人の観衆が見守るなか、英語劇が開演しました。出演者は町内の小中学生53人(小学生49人、中学生4人)。練習は6月から開始され、本番1週間前からは、アメリカモンタナ州のミズーラチルドレンシアター所属俳優2人による指導が行われました。劇では、色とりどりの衣装とメイクで登場した出演者が、セリフと歌をピアノの伴奏にあわせて全て英語で演じ、約70分の劇は幕を下ろしました。

